

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	金沢市家庭教育支援チーム (呼称: 劇団「棒読み座」) URL: http://bouyomiza.exblog.jp
活動開始年度	平成13年度
活動拠点	教育プラザ富樫
活動範囲	金沢市・野々市市・白山市・川北町・能美市・内灘町・津幡町・かほく市
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (金沢子ども週間フェスティバルにて演劇上演→金沢市より謝礼、家庭教育サポーター研修会講師→金沢市より謝礼など)
組織体制	16 人 + 平成24年度より大学生とコラボで活動を実施 石川県子育てサポーターリーダー2名、歯科医師、小中高 PTA 会長・副会長経験者など
具体的な活動内容	<p>○地域や家庭教育学級等の要望を受けて、家庭教育や情報モラル等をテーマにした演劇を上演する。その後、ワークショップ形式で研修を行う。</p> <p>○金沢市教育委員会が10月に開催している「金沢子ども週間」のイベントで、「親と子」など家族に関するテーマが中心の劇を上演する。</p>
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<p>劇については、親と子の絆を大切にする事を基本として劇の内容を構成し、親同士、子ども同士の信頼と思いやりや友情を育む様に全体を作り上げています。</p> <p>又、セミナー展開は、地域の要請に基づき「ネットトラブル」や「家庭内の話題」を取り上げて寸劇によるワークショップを行っています。</p>